

# 炭素繊維複合材加工用 ダイヤモンドコーティング工具 への取り組み

オーエスジー株式会社 開発グループ Aerospaceチーム辻村 桂司

#### 内容



1. 航空機材料の変化

2. CFRPの難削性

3. ダイヤモンドコーティングの最適化

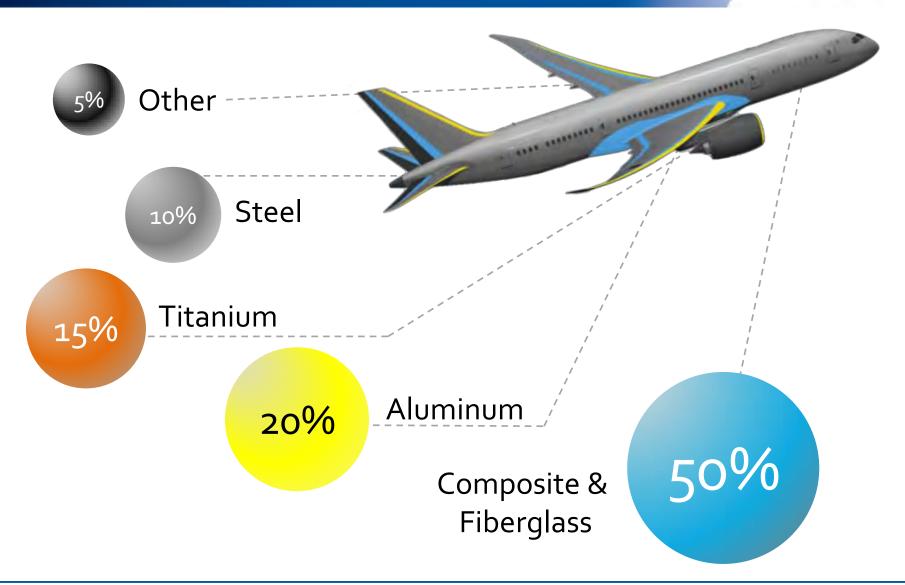
4. 工具形状の最適化



## 1. 航空機材料の変化

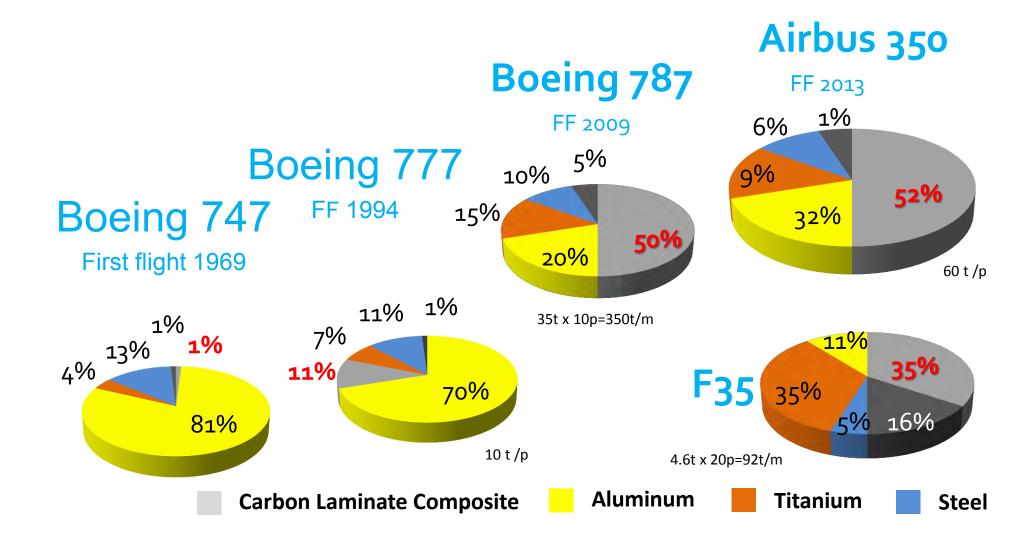
#### CFRP活用の象徴的出来事 B787





#### 機体材料の構成比推移





#### 航空機材料の変化



• 燃費改善要求

1次構造部材がアルミ→CFRPへ

• CFRPの使用量が急増!



# 2. CFRPの難削性



## 2種以上の異なる材料を一体的に組み合わせて その特性を強化した材料

繊維強化プラスチック→FRP(Fiber Reinforced Plastic)

- ファイバー(強化材)
  - 炭素繊維(CFRP)
  - ガラス繊維(GFRP)
  - アラミド繊維(AFRP)
  - レジン(マトリクス)
- 熱硬化性樹脂(Thermoset plastic)
  - 熱可塑性樹脂(Thermo Plastic)

#### CFRPの難削性①



・ 炭素繊維は鉄の約10倍の高強度

・激しい工具摩耗

#### CFRP加工に求められる加工品位



- 表層 · 層間剥離 (De-lamination)
- 盛上り (Rolling)
- むしれ (Fiber break out)
- バリ
- 毛羽立ち
- 穴拡大
- 熱損傷
- 焼け

これらが無いこと!

## 目標とする穴





## 不具合例①





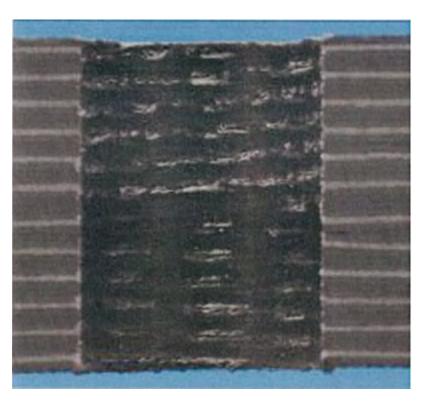


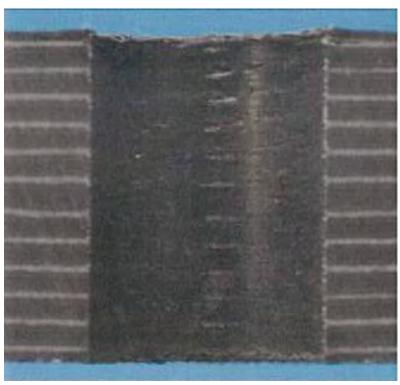




### 不具合例②





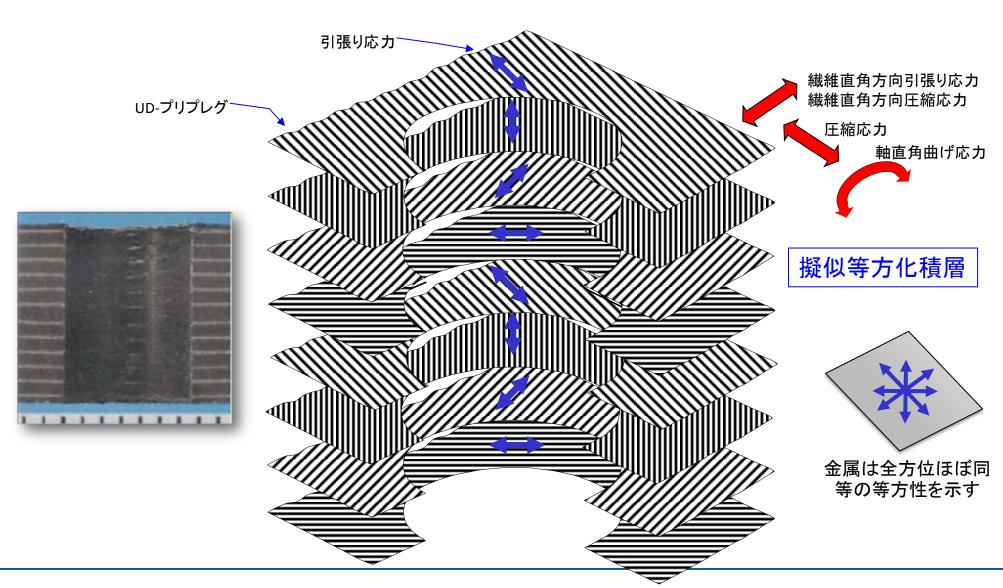


CFRPの引きちぎりでえぐれが発生した穴

穴品位の良好な穴

#### UD材のレイアップ構造

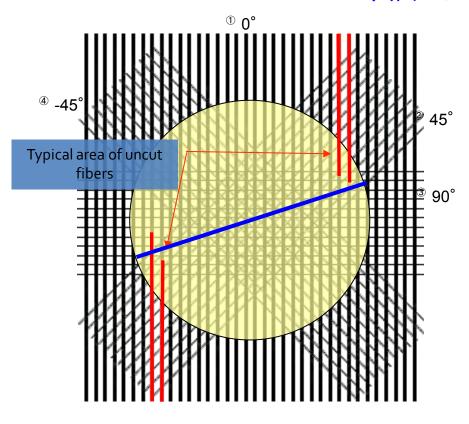




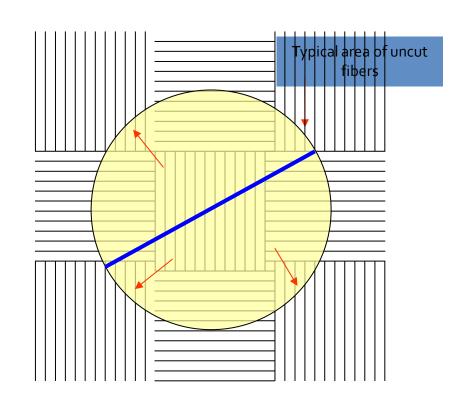
#### 非せん断繊維の発生位置



#### 穴出口から見た場合



**Unidirectional Fibers** 



**Woven Fibers** 

#### CFRPの難削性②



・炭素繊維が細くてしなやか

・レジンの繊維層間保持力が低い

・剥離、むしれの発生

#### CFRP加工用工具の必須条件



 剥離、むしれの発生 ↓ 工具形状の最適化

この両方を満たすことが CFRP加工用工具における 必須条件となる



# 3. ダイヤモンドコーティングの最適化

#### ダイヤモンドコーティングの効果



グラファイト アルミ合金 セラミックス成形体 超硬仮焼体 FRP等の強化型樹脂

<u>非鉄金属材料</u>

これらの被削材で、超硬ノンコート工具の 約10~50倍もの耐久が得られる

#### 例:MMC加工におけるダイヤモンドコーティングの効果



被削材: MMC(SiC20%含有 アルミ複合材料)

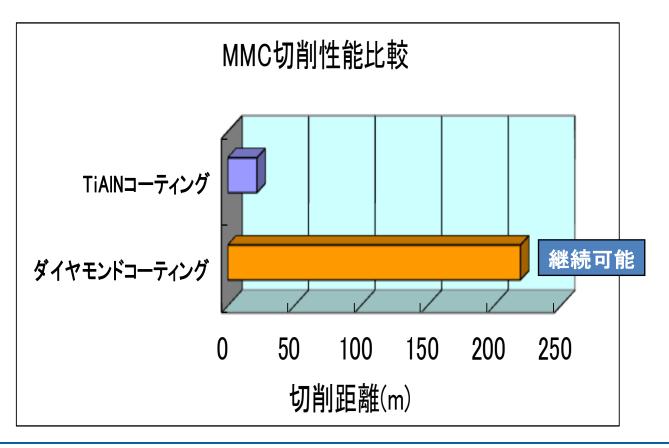
工具:R5ボールエンドミル

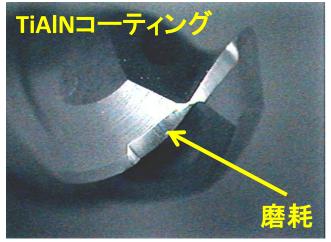
切削油:ドライ

回転数:8,000min-1

送り速度: 2,000mm/min

切り込み:ap=1mm、Pf=0.5mm









## 4. 工具形状の最適化

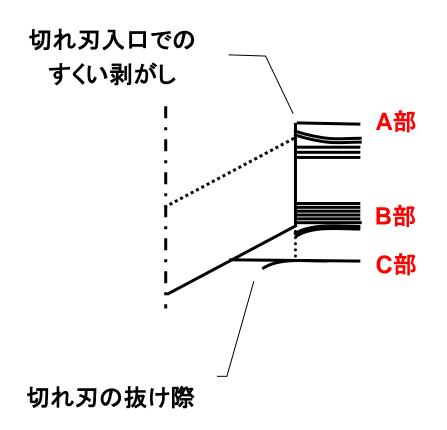
#### 剥離、むしれを回避するためには



- シャープな切れ刃
  - 低抵抗
  - 抵抗分散形状
  - 耐チッピング性
    - 切り屑排出性

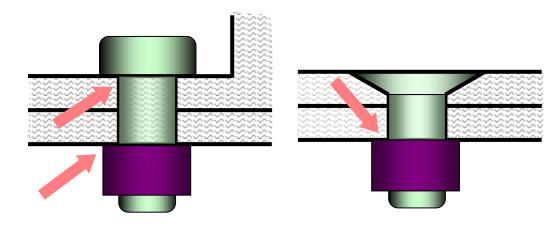
#### ドリルの場合





#### • A部(入り口)

・ 締結方法によっては、穴入口の品位も重要

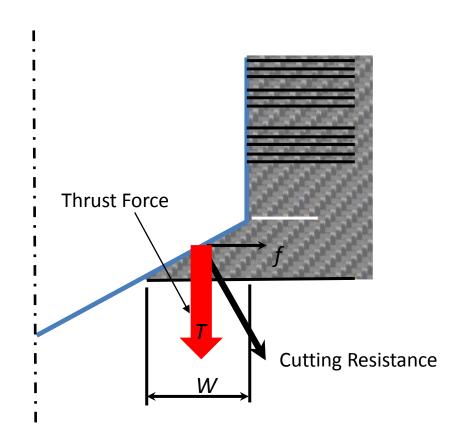


#### • C部(抜け際)

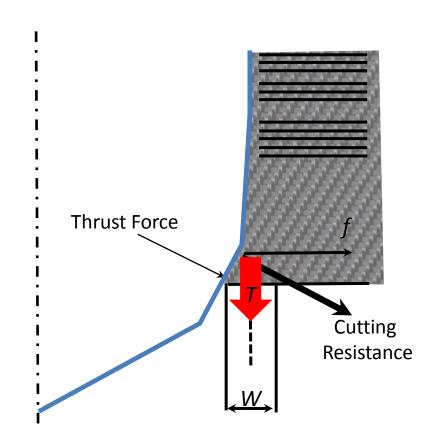
- 不具合(剥離等)多発箇所
- 貫通間際の切削抵抗を下げる
- ・ 発生してしまう抵抗を壁側に分散させる
- 切り取り量を小さくする

#### 外周小先端角の抵抗分散効果





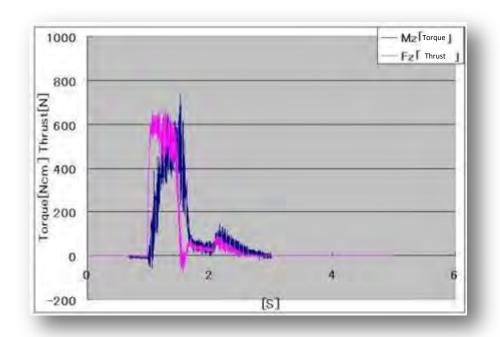
120°先端角 の標準ドリル

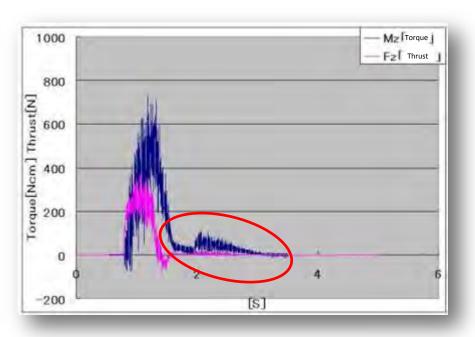


肩部に小さな先端角を持つ ダブルアングル、トリプルアングルドリル

#### 外周小先端角の抵抗分散効果







120° 先端角の標準的ドリル

120° x 30° ダブルアングルドリル

Drill Size: .5730"

Coolant: Water Soluble

.5/30

Material: CFRP

Thickness: 11mm

Cutting Speed: 125 m/min

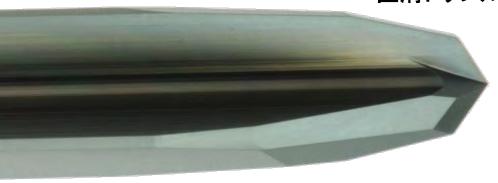
Cutting Feed: 0.10 mm/rev

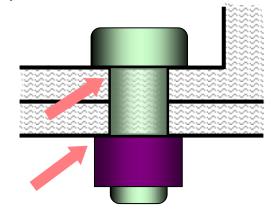
#### 代表的な2種類のドリル



#### **D-STAD**

直溝トリプルアングルドリル

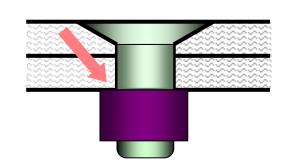




#### **D-DAD**

強ネジレダブルアングルドリル





#### D-STADとPCDドリルの穿孔性能



		1穴目	200穴目	400穴目	600穴目	800穴目
入口	PCD	0			0	0
	D-STAD					
出口	PCD					
	D-STAD			0	0	

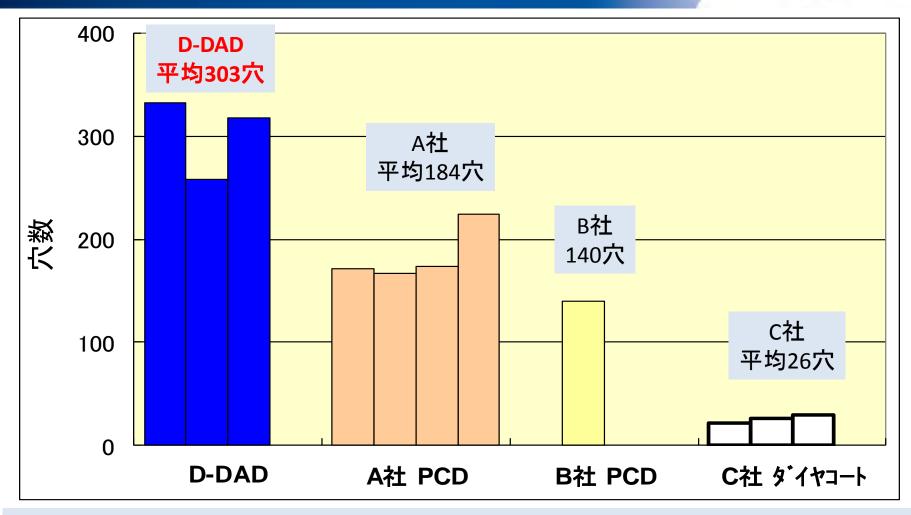
ドリル直径: 0.251" 切削油剤: 水溶性 被削材: UD-CFRP+入口Woven

厚さ: 19mm

切削速度: 100 m/min 送り量: 0.06 mm/rev

#### D-DADの穿孔性能





被削材: CFRP 厚み17.1mm

加工穴:φ6.375 貫通

回転数:3,000 min-1

切削速度:60 m/min

送り速度: 228 mm/min

切削油:ドライ

#### CFRP加工用工具の必須条件



解決!



この両方を満たすことが CFRP加工用工具における 必須条件となる



# ご清聴ありがとうございました

オーエスジー株式会社